

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 脳虚血を伴う急性大動脈解離における頸動脈結紮/再灌流の是非
	●研究の対象 2009年4月～2023年8月の期間に、当院心臓血管外科において急性A型大動脈解離のために外科治療を施行した方のうち、脳虚血を伴っていた20歳以上100歳以下の患者さん。
	●研究の目的 意識障害、片麻痺を伴う急性大動脈解離症例においては脳内科/脳外科が搬送を受けることが多く大動脈解離の診断が遅れがちです。手術に至った場合も再灌流障害（血流が途絶えて障害を受けるだけでなく、血流再開に伴う障害が起こりえます）により救命できない症例や、救命できても高度脳機能障害により生活の質が低下してしまう状態に陥ってしまうことも経験してきました。意識障害、片麻痺を伴う急性大動脈解離症例の中には頸動脈結紮すべき症例、または適切に再灌流障害を抑えるべく制御して血流を再開することで脳障害を軽減できる症例が存在している可能性があります。本研究では脳虚血を伴う急性A型大動脈解離症例データを調査し、治療体系の確立に寄与することが目的です。
	●研究の期間、 研究機関の長による実施許可日から2028年9月1日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、術式など
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 第一外科 鷲山 直己
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 第一外科 鷲山 直己
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 第一外科 担当者： 鷲山 直己 TEL： 053-435-2276 E-mail： 07112957@hama-med.ac.jp
----------	---